

鈴工CLT Research & Design ラボ主催 第7回シンポジウム（オンライン開催）

参加費無料
定員300名
（先着順）

住宅市場の現状と非住宅への転換

2024年度に入り、物価高や働き方改革など建設業界もこれまでにない対応を迫られています。特に建設業界では住宅市場での影響が顕著であり、木造建築普及の観点から住宅分野から非住宅分野への転換がキーポイントの一つになると考えられます。本シンポジウムでは、日本における木造建築及び木材利用の更なる普及を目指し、住宅市場の現状を把握し、非住宅への転換も進めている企業の取り組みを通じて課題や展望等を一般に広く共有することを目的とします。

2024年7月31日(水) 15:00 - 17:00

第一部：講演 第二部：パネルディスカッション

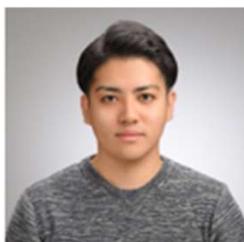
—登壇者のご紹介—



牛場 正人

株式会社鈴工 代表取締役社長
日本輸入木工機械協会 会長
鈴工CLT R&D ラボ理事長

大手ゼネコンに勤務後、2019年より現職、2022年よりCLT R&D ラボ理事長に就任。CLT製造に関する機械設備（ラミナー製材、マザーボード製造、パネルプレカット木質系建築CAD等）をワンストップで販売。



石川 真吾

大成建設株式会社 設計本部
先端デザイン部
先端デザイン室

2015年大成建設株式会社に入社。岡山県の廃校改修の案件でCLTに出会う。2022年、OKI本庄工場H1棟の設計を担当。工場の木質化を通して、地場産材の活用に着目。木造化によって使った木材を再度山に返す、木の循環にも取り組み、現在に至る。



越川 喜直

三菱地所ホーム株式会社
常務執行役員
都市木造技術推進部長

1988年三菱地所株式会社に入社。2000年株式会社三菱地所設計出向。S造、RC造の構造設計、工事監理、リノベーション等に携わり、2020年に三菱地所ホーム株式会社に異動。学生時代に集成材ラーメン接合の研究をした経験を活かし、非住宅中大規模木造の推進、技術開発に携わり現在に至る。



海老澤 渉

株式会社三菱地所設計
R&D推進部 木質建築ラボ CE
鈴工CLT R&D ラボ CE
広島大学 客員准教授

2007年三菱地所設計入社。2016年三菱地所CLTユニット設立兼務、2020年MEC Industry設立兼務。2022年三菱地所設計R&D推進部内に木質建築ラボを設立し、自社グループや社外との連携を通じて木造木質化事業を推進中。2024年広島大学（建築材料学研究室所属）にて教育・研究活動を開始。



塚谷 誠

株式会社AQ Group
技術開発本部 商品開発室 室長
一級建築士

2005年株式会社アキュラホーム入社。住宅設計～商品開発～建築責任者を歴任。住宅展示場・非住宅の木造建築を多く担当。2020年より現職、住宅開発業務と本社屋をはじめ中規模木造のプロジェクトに参画。



坂口 大史

日本福祉大学 建築バリアフリー
専修准教授
鈴工CLT R&D ラボ所長

中大規模木造建築設計計画、フィンランドの中高層木造建築、木質化による創造性や心理・身体的効果等について研究。森と都市の連携による持続可能な社会の構築に向けて、教育・研究・設計活動に奮闘中。

問合せ先

鈴工 CLT R&D ラボ

suzuko.clt.lab@gmail.com

申込用QRコード



申込用リンク

<https://x.gd/jgqOp>

注意事項

- 先着300名になります。
- リンクの再配布は禁止とします。
- Zoomミーティングでの開催になります。（名前が表示されます）